

(別紙)

## 令和3年度事業報告

### ■採卵経営をめぐる情勢

令和3年度の鶏卵相場は、新型コロナウイルス感染症の感染防止に伴う外出の自粛や飲食店への営業時間短縮要請等により大きな影響を受けた。

東京市場では1kg当たりのM基準値(月平均)において4月に241円でスタートし、3回目の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による酒類提供の自粛等があったため、外食需要は再び減少したものの、その後緊急事態宣言が解除されたこと等により、6月には259円を記録した。ところが、8月に入り緊急事態宣言等の発令が拡大したことから減少に転じた。9月に緊急事態宣言等は全面解除されたものの、令和4年1月に入り感染者が拡大し、まん延防止等重点措置の実施等により、外食需要は減少。振り返ると、10月までは過去5年間で最も高い鶏卵相場を維持したものの、11月以降は例年をやや下回る鶏卵相場となった。

一方で、鶏卵生産費で大きな割合を占める配合飼料価格の高騰が経営を圧迫した。令和2年は4月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴うシカゴ相場の下落等により、配合飼料価格も下落傾向で推移したが、10月以降、中国向け輸出成約の増加や南米産の作況悪化懸念等によるシカゴ相場の上昇等により、配合飼料価格も上昇。令和3年も、引き続きシカゴ相場の上昇等を背景に、配合飼料価格の高騰が続いた。全国全畜種総平均においては、令和3年10-12月期を除き、その他の全ての四半期で値上がりとなり、その額は1年で約12,000円、2年で約15,000円となった。その他、運賃や人件費などの諸経費の値上がりや、令和4年2月にはロシアのウクライナに対する軍事侵攻により世界経済の先行きに不透明感が高まるなど、厳しい経営環境を強いられた。

高病原性鳥インフルエンザの発生についてみると、令和2年度に引き続き、国内の家きん飼養農場で同インフルエンザが多発した。令和3年11月10日、秋田県での発生を皮切りに、全23例、総殺処分羽数約189万羽を数え、経営を左右しかねない重大な脅威となり続けた。

令和3年度を総括すると、新型コロナウイルス感染症や高病原性鳥インフルエンザの感染拡大、配合飼料価格の高騰、更には令和4年2月にロシアがウクライナに軍事侵攻を行うなど、個々の経営で解決できない問題に対し、組織的な活動力を高めて活動を行うとともに、鶏卵相場低迷から経営の防衛をはかりつつ他産業に負けない労働環境を整備することが求められた。

そうした情勢を踏まえ、昨年度具体的に展開した諸活動は以下のとおりである。

## (1) 第55回通常総会

日時：令和3年6月25日(水)

- 議事：第1号議案 令和2年度事業報告に関する件  
第2号議案 令和2年度収支決算および監査報告に関する件  
第3号議案 令和3年度事業計画に関する件  
第4号議案 令和3年度収支予算および会費の徴収に関する件  
第5号議案 役員改選に関する件

## (2) 役員会・正副会長会議等

### 1) 第1回正副会長会議

日時：令和3年5月10日(月)

方法：現地参集・WEB併用方式

内容：令和3年度総会提出議案・6月セミナーについて など

### 2) 理事会

日時：令和3年6月16日(水)

内容：総会議案について など

※書面決議

### 3) 第2回正副会長会議

日時：令和3年8月24日(火)

方法：現地参集・WEB併用方式

内容：9月セミナー・今後の事業計画、農林水産省食肉鶏卵課との  
意見交換など

### 4) 第3回正副会長会議

日時：令和3年11月10日(水)

方法：現地参集・WEB併用方式

内容：ミツハナ株式会社からの情報提供、12月セミナー・養鶏分科会に  
ついて など

### 5) 第4回正副会長会議

日時：令和4年2月2日(水)

方法：現地参集・WEB併用方式

内容：3月セミナー・次年度活動について など

6) **第5回正副会長会議兼役員会**

日時：令和4年3月16日(水)

方法：現地参集・WEB併用方式

内容：農林水産省との令和5年度鶏卵安定対策事業に関する意見交換など

(3) **青年部**

1) **第1回役員会**

日時：令和3年12月3日(金)

方法：現地参集・WEB併用方式

内容：青年部新体制・今後の青年部活動について など

2) **第2回役員会**

日時：令和4年3月23日(水)

方法：現地参集・WEB併用方式

内容：令和4年度の青年部活動・今後の活動方針について など

(4) **情報活動**

「全鶏FAXつうしん」を中心とした情報提供 35回

※希望者にPDFファイルでメールやFAXを送信した。

(5) **研究・調査活動**

1) **飼料価格実態調査(計4回実施)**

4-6月期、7-9月期、10-12期、1-3月期

2) **卵の需給状況調査**

令和3年4月～令和4年3月(計12回実施)

## (6) セミナー・研究会等の開催

### 1) 6月セミナー

日時：令和3年6月25日（水）

方法：WEB開催

参加者：52名

内 容：

#### <基調講演>

「鶏卵産業の明日－危機を乗り越え一緒に未来を切り開こう－」

キューピータマゴ株式会社 代表取締役社長 高宮 満 氏

#### <飼料セミナー>

「飼料価格の最新動向」

兼松株式会社 穀物課課長補佐 尾上 翔太 氏

「配合飼料について」

株式会社ゼンケイ 取締役本部長 高杉 庄太郎 氏

### 2) 9月セミナー

日時：令和3年9月22日（水）

方法：現地参集・WEB併用方式

参加者：60名

内 容：

#### 【ネズミ対策セミナー】

「ネズミ対策について」

共立製薬株式会社 PA 埼玉第1営業所 井上 喜之 氏

#### 【鳥インフルエンザ対策セミナー】

「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する  
特定家畜伝染病防疫指針の改正について」

農林水産省 消費・安全局 動物衛生課 課長補佐 金子 明誉 氏

#### 【飼料セミナー】

「飼料価格の最新動向」

兼松株式会社 穀物課課長補佐 尾上 翔太 氏

「配合飼料について」

株式会社ゼンケイ 取締役本部長 高杉 庄太郎 氏

### 3) 12月セミナー

日時：令和3年12月22日（水）

方法：現地参集・WEB併用方式

参加者：58名

内容：

#### 【飼料セミナー】

「飼料価格の最新動向」

兼松株式会社 穀物課課長補佐 尾上 翔太 氏

「配合飼料について」

株式会社ゼンケイ 取締役本部長 高杉 庄太郎 氏

#### 【各地の防疫対策セミナー】

神奈川県県央家畜保健衛生所 防疫課 主査 宮地 朋子 氏

千葉県東部家畜保健衛生所 主幹 古屋 聡子 氏

### 4) 第51回全国農業経営者研究大会養鶏分科会（弊社主催）

日時：令和4年2月2日（水）

方法：現地参集・WEB併用方式

参加者：72名

内容：

「イセ食品の考える今後の養鶏業界」

イセ食品株式会社 代表取締役 社長 田中 保成 氏

### 5) 3月セミナー

日時：令和4年3月25日（木）

方法：WEB開催

参加者：50名

内容：

「飼料価格の最新動向」

兼松株式会社 穀物課課長補佐 尾上 翔太 氏

「配合飼料について」

株式会社ゼンケイ 取締役本部長 高杉 庄太郎 氏

「成鶏の換羽技術について」

アグリ・サポート株式会社 代表取締役 境野 明 氏

## (7) 各種団体との検討会

- 1) 一般社団法人日本養鶏協会・日本鶏卵生産者協会、鶏卵輸出準備分科会などとの各種打ち合わせ
- 2) 株式会社ゼンケイ（特別賛助会員）との意見交換、情報交換を開催
- 3) 農林水産省生産局食肉鶏卵課との意見交換
- 4) 農林水産省消費安全局動物衛生課との意見交換
- 5) 全国農業経営者協会（畜産関係組織）と全国農業会議所との意見交換
  - ①飼養衛生管理基準等の改正について
  - ②地域での防疫体制の現状と課題について
  - ③今後、国全体で議論すべき家畜衛生について 他